

日本顕微鏡学会関西支部特別企画講演会

電子顕微鏡機能イメージング法の展開「生物科学・材料科学におけるイメージングの統合化」

共催：生理学研究so研究会、自然科学研究機構（イメージングサイエンス）

日程：平成19年12月25日（火）～26日（水）、場所：岡崎コンファレンスセンター小会議室

提案代表者：臼田信光（藤田保健衛生大学）

所内対応者：永山國昭（岡崎統合バイオサイエンスセンター・ナノ形態生理）

12月25日（火） 開始12：20～

○基調講演 座長：永山 國昭

12：30-13：15 **顕微鏡の未来**
寺川 進（浜松医科大学）

○材料系の“光顕・電顕統合イメージング” 座長：亀井 一人

13：15-13：45 **SPMによる半導体界面電子物性の新評価技術**
藤田 高弥（東レリサーチセンター）

13：45-14：15 **SiCの結晶成長と格子欠陥のTEM評価**
一色 俊之（京都工芸繊維大）

14：15-14：45 **AP-FIM, TEMの融合による高強度鉄鋼材料のナノ組織解析**
佐野 直幸（住友金属）

14：45-15：15 **TEM、角度分解反射SEM像を用いた粒界ナノ析出物の解析**
谷山 明（住友金属）

休憩 15：15～15：45

○生物系の“光顕・電顕統合イメージング” 座長：臼田 信光

15：45-16：15 **EPMAを用いたヒト細胞の微少部・微量金属元素**
副島 啓義（島津総合科学研究所）

16：15-16：45 **生体試料分析を目的とした顕微質量分析装置の開発**
出水 秀明、原田 高宏、竹下 建悟、古橋 治、小河 潔、吉田 佳一
（島津製作所）、 瀬藤 光利（生理研）

16：45-17：15 **顕微質量分析による生体組織分析：応用**
瀬藤 光利（生理学研究所）

懇親会 18：00～20：00

12月26日(水) 開始 9:00～

○生物系の“光顕・電顕イメージング” 座長：臼田 信光

9:00-9:45 基調講演：生物電子顕微鏡の新しい展開
永山 國昭（生理学研究所）

9:45-10:15 経口投与 **Aluminum** の組織内蓄積の元素分析電子顕微鏡的解析
亀谷 清和（信州大学ヒト環境科学研究支援センター）

10:15-10:45 デジタルホログラフィック顕微鏡
松永 正史（愛知産業（株））、松田 知足（（株）オムニセンスジャパン）

10:45-11:15 窓間数を用いた位相シフトデジタルホログラフィ干渉法による高精度
3次元変形測
藤垣 元治（和歌山大学）

11:15-11:45 コンフォーカル顕微鏡における理想的励起光技術と超解像技術
伊集院 敏（ライカマイクロシステムズ（株））

11:45-12:15 蛍光相関分光法
田中 亮（カールツアイス（株））

昼 12:15～13:15

○“生きた細胞の顕微鏡観察” 座長：金子 康子

13:15-13:45 アポダイゼーション位相差法
大瀧 達朗（ニコン（株））

13:45-14:15 軟X線顕微鏡による生細胞の観察手法
有澤 孝（（株）アライドレーザ）

14:15-15:00 基調講演：環境制御型透過電子顕微鏡
竹田 精治（大阪大学大学院理学研究科物理学）

15:00-15:30 隔膜型雰囲気試料室の開発
石川 晃（日本大学 物理学）

15:30-16:00 **Molecular Mechanism of Muscle Contraction Studied Using the Gas
Environmental Chamber**（ガス雰囲気試料室による筋収縮の分子的機構の研究）
杉 晴夫（帝京大医学部）